

感謝の心で初もうで

射水市立大島小学校

四年

稲垣

音彦

毎年、我が家では元日に初もうでに行きま
す。新しくなつた年を新しい気持ちで始める
ことができそうだからです。元日の神社は、
お参りする人が多く鳥居の外まで順番を待つ
列が続いていました。順番に並びながら今年
は何をお願いしようかと思つていました。私
は、「今年もお願いします。いい事がたくさん
ありますように」とお願いをしました。

お参りがすんで、私はお母さんに何を願
いしたのか聞いてみました。お母さんは、「
家族みんなが健康に過ごせますように」とお
願いしたよと教えてくれました。お母さんは
自分の願い事ではなく、家族の事を願つてく
れていました。私は、うれしくなりました。
と同時にどうして自分の事はお願いしないの
かと聞きました。お母さんは、「みんなが健康
でやりたい事を思いきりしてくれるのが一番
うれしいと言つていました。」

また、おばあちゃんは、初もうでは、今年も新しい年を迎える事ができてありがとうございませうと神様に感謝するんだよと教えてくれました。私は初もうでは、神様にお願いする場と思っ、ていたので、とてもおどろきました。

それまで「感謝」は、何かをしてもらってするものだと思っ、ていました。家族に欲しい物を買っ、てもらっ、たり、食べたいものを作っ、てもらっ、たりして、っ、ありがとう」を伝えるも

のと考え、ていて、行動してきました。新しい年が来て、たん生日が来て年が一つ増えることも当たり前と思っ、ていました。でも、おばあちゃんの話聞いて、当たり前にして、いる事にも感謝の気持ちを忘れてはいけないと思っ、てました。それは、わかっ、ているよう、でいつも忘れた、てしまっ、て毎日、を過、ごしてしまっ、ています。私の事を考えてく、れ、ている家族や、いつも仲良くしてく、れる友達、勉強を教、えてく、れる先生、地域の方々など、毎日く、らし、ていく中、で当り

前と思っ
て過ぎていく事がたくさんあります。
いつも「ありがとう」とは言えなくても、こ
れからは初もうでのお参りでは感謝の気持ち
を伝えれそうです。元日から感謝の心を持つ
とおだやかで優しい一年になる様な気になり
ます。元日から人々の優しい気持ちがあ
ると思います。